

# 腹腔鏡下子宮摘出術を受けられる患者さんへ

患者ID  
氏名

担当医  
担当看護師  
配付日

	入院:1病日	2病日		3病日	4病日	5病日:退院
	手術1日前	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目
達成目標	・手術後の経過について理解できる					・退院指導の内容を理解できる
内服	・薬剤師が持参薬および服薬状況について確認します ・15時、21時に下剤を内服します 		・呼吸困難がない ・性器出血がない ・痛みによる苦痛がない			
手術		手術 				
注射	・点滴をします 			・点滴を抜きます		
検査	・採血  ・身長・体重測定 			・採血 		・採血 
処置	・おへそをきれいになります	・6時に浣腸をします。浣腸後の便は確認しますので、トイレの水を流さず、ナースコールでお知らせください ・弾性ストッキングを着用します	・手術室で尿の管を入れます ・フットポンプをつけます	・手術室で背中に麻酔チューブ(硬膜外チューブ)を入れます ・心電図、酸素飽和度モニターをつけます ・創部を確認します	・尿の管を抜きます ・フットポンプを外します ・歩行後は、弾性ストッキングを脱ぎます ・麻酔チューブ(硬膜外チューブ)を抜きます	・心電図、酸素飽和度モニターを外します ・創部の消毒をします 
食事	・食事はできません  ・飲水はできます	・飲食はできません 		・医師の指示後、飲水から始め、昼食から食べられます	・制限はありません 	
活動・安静	・制限はありません 	・病室内でお過ごしください	・ベッド上安静です ・寝返りをうつことができます ・ベッドの頭元は上げられません ・排便はベッド上で行いますので、ナースコールでお知らせください	・ベッド上でお過ごしください。トイレまでは歩けます。初めて歩くときは看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせください	・制限はありません 	
清潔	・臍処置後にシャワー浴をしてください 	・洗面、歯磨きを済ませてください	・看護師の介助で、歯磨き、顔拭きをします	・身体を拭きます	・医師の許可後、シャワー浴ができます 	
リハビリ						
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が手術の説明をします ・手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します				・「子宮全摘術を受けられた患者さんへ」、 「腹腔鏡下手術を受けられた方へ」のパンフレットを用いて、退院後の生活について説明します	
その他	・手術の同意書は職員にお渡しください ・手足の爪を切り、マニキュアは落としてください ・お化粧品は落としてください  【必要物品】 ・T字帯1枚 ・ナプキン1袋 ・バスタオル1枚	・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリ等は外し、保管してください ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください	・痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずにお知らせください 			

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。